

屋内測位技術を活用した案内誘導サービスの検討

- 案内サインを補足するため、屋内測位技術を活用した案内誘導サービスを検討⇒より円滑な移動をサポート
- 令和元年11月20日～22日に、案内誘導サービスの実現に向けて、新宿駅において実証デモを実施
- 年度末に向けて、デモ結果を取りまとめ、成果の一部をオープンデータ化するとともに東京2020大会に向け新宿駅において民間事業者による案内誘導アプリのサービス実現。

実証デモの概要

■日時

令和元年11月20日(水)、21日(木)、22日(金)
午前、午後のそれぞれ一回ずつ(1時間半程度)

■実証デモ項目

- 屋内測位技術の精度比較
- 階層を跨いだ駅案内ルートの表示化
 - ・標準ルート
 - ・段差を回避したルート

■実施デモ対象者(計22名)

- 一回につきそれぞれ3名程度
- ・外国人
 - ・車いす利用者
 - ・一般ボランティア参加者 等

■実施デモ範囲



【比較する屋内測位技術】

実証デモ参加者に3種類の測位技術により割り出された自己位置の精度を比較

No.	測位技術	地磁気	WiFi	BLE	気圧	PDR
A	高精度測位社会PJ	○	○			○
B	IndoorAtlas	○	○	○		○
C	WATA	○	○	○	○	○

【駅案内ルート】

実証デモ参加者に車いす利用者や外国人を含む一般の方にシステムで導出したルートを走行してもらい精度を確認

実証デモの結果

屋内測位技術の精度比較

No.	測位技術	使用地図	デバイス	誤差の程度
A	高精度測位社会PJ	国交省 屋内地図	Android	商用には改良が必要
B	IndoorAtlas	国交省 屋内地図	Android	位置によって誤差が発生
C	WATA	国交省 屋内地図	Android	商用として使用可能

■実証デモ対象者からの意見

- ・Cの精度であれば使用してみたい
- ・A,Bは位置がずれている箇所があったので改良が必要
- ・自分の位置が分かりやすい地図にしてほしい

駅案内ルート表示のシステムの検証

標準ルート
階段を利用する
ルートを表示



段差回避
ルート
EVを利用する
ルートを表示



実証デモの様子



■実証デモ対象者からの意見

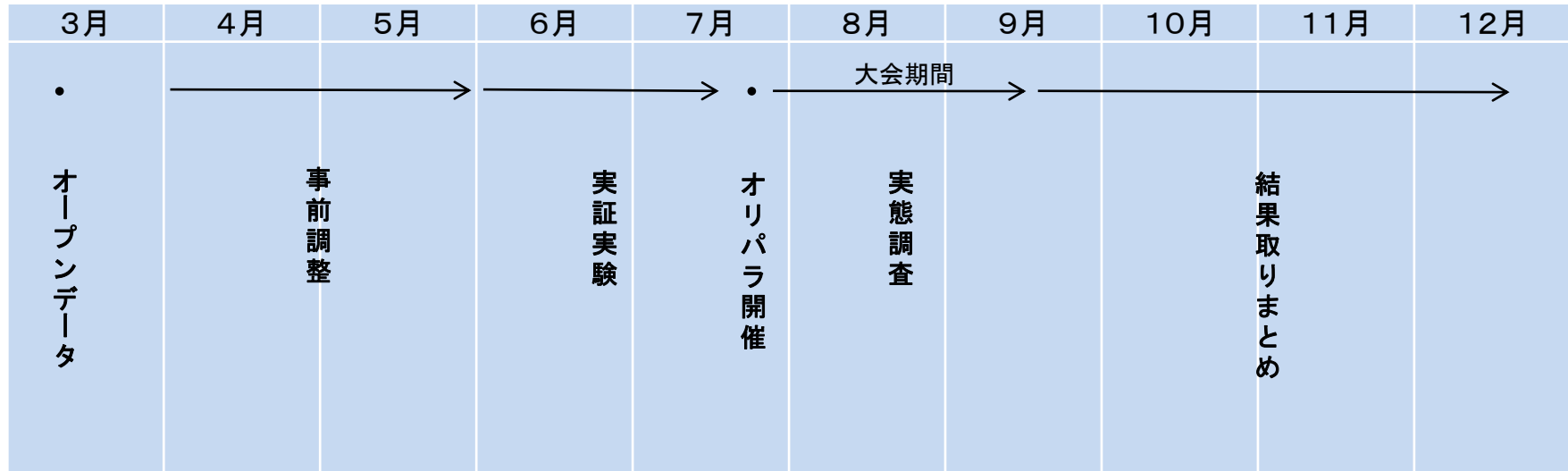
- ・階層移動の際に自動的に地図が切り替わるといい。
- ・ルート設定の際、地図上から設定できるといい。
- ・自分の向きに合わせて下の地図も回転してほしい

2020年3月 移動ルートをオープンデータとして公開
<https://www.geospatial.jp/ckan/dataset/tmg-shinjuku-navigation>

屋内測位技術を活用した案内誘導サービスの検討

○ 東京2020大会開催時の民間サービス提供に向けて、令和元年度の実証デモの成果を活用した屋内誘導アプリの実証実験を実施

スケジュール（予定）



詳細（予定）

- 3月上旬 移動ルート、施設情報をオープンデータ化 <https://www.geospatial.jp/ckan/dataset/tmg-shinjuku-navigation>
- 4～5月 関係部署との事前調整
- 6～7月 新宿駅をフィールドとしたアプリの実証実験を実施
- 7～9月 東京2020大会に合わせてアプリをサービスイン、利用の実態調査も併せて実施
- 9月以降 東京2020大会終了後、結果のとりまとめを行う